

オンライン開催！

愛知県精神保健福祉センター主催

令和6年度 精神障害者地域移行・地域定着支援推進研修 (医療と福祉の連携合同研修)

現在、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」(“にも包括”)の構築が各地で進められています。また令和6年4月施行の改正精神保健福祉法により、入院医療と地域生活との距離は、ますます縮まりつつあります。

今年度の研修では、現在医療の現場で進んでいる新たな取り組みや、病棟から見た「にも包括」をテーマにとりあげ、各講師の方にお話しいただきます。医療関係の方は身近な動きを学ぶ機会として、また福祉・保険関係の方は、医療との連携を深める糸口として、ぜひ多くの方にご参加いただければと思います。

研修はオンラインで開催し、カリキュラムの一部のみの受講も可能です。個人で、また職場でお誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

■日 時：令和7年1月20日(月) 13:00~16:00 (一部科目のみの受講も可能です)

■開催方法：Microsoft Teamsによるオンライン開催
接続URLは受講者の方に後日ご案内いたします。

■対 象：名古屋市外に所在、または名古屋市外を所管する以下の方が対象です。

- ① 精神科医療機関職員
- ② 地域アドバイザー
- ③ 福祉関係者(基幹相談支援センター、委託相談支援事業所等職員)
- ④ 市町村の精神保健福祉担当者
- ⑤ 精神保健福祉を担当する保健所及び県関係機関職員
- ⑥ その他、当センターが参加を適当と認めた者

■定 員： 接続上限おおむね100回線(同一回線からグループで視聴することもできます)

■プログラム(時間は前後する場合がありますので、部分受講の方は余裕をもってご参加ください。)

- ①開会、オリエンテーション(13:00開会)
- ②事業報告：「愛知県入院者訪問支援事業の取り組みについて」(13:10~13:40)
報告者：田野慶太氏(愛知県精神保健福祉士協会/もりやま総合心療病院)、川口竜市氏(訪問支援員/守山区障害者基幹相談支援センター)、精神保健福祉センター職員
- ③講演：「良質な医療を目指した包括支援マネジメント—報酬改定を活用して—」(13:40~14:25)
講師 藤田 潔氏(桶狭間病院藤田こころケアセンター理事長)
- ④講義：「病棟から見た『にも包括』~事例を通して考える」(14:30~15:15)
講師 野中英雄氏(桶狭間病院藤田こころケアセンター看護部長)
- ⑤グループワーク及び全体共有(15:20~15:50)
- ⑥まとめ(16:00閉会)

裏面もご覧ください

■申込方法

下記 URL 又は QR コードから、あいち電子申請・届出システムを通じてお申込みください。
申込期間は 令和6年11月28日(木)～令和7年1月7日(火) です。

https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=110632



■修了証について

本研修は、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業実施要領」に定める「**地域生活支援関係者等に対する研修に係る事業**」として実施されるものです。修了証の発行を希望される方は、オンラインでお申し込みの際、その旨入力をお願いします。

なお、修了証の発行にあたっては、下記の要件を満たすことが必要です。

- ① グループではなく個人で受講すること。
- ② 本研修の全科目を受講すること。
- ③ 受講後に事後課題及び140円切手を貼った返信用封筒（240mm×332mm）を提出すること。
（希望者にのみ詳細をメールでお伝えします。）

お問い合わせ先：愛知県精神保健福祉センター 企画支援課
（電話：052-962-5377／担当：角田）